

令和6年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金における効果検証

令和6年度交付金充当実績

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A				主な実施状況・実績	効果検証	担当課
					総事業費 （R 6 年度事 業費）	B 交付対象費 （R 6 年度事 業費）	C 交付金充当額	D その他（一般 財源や補助対 象外経費等）			
1	山口市物価高騰重点支援 給付金【低所得世帯支援 枠】	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得 の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5、R6の累計給付金額 R5年度分の住民税非課税世帯 2576世帯×70千円 のうちR 6計画分 事務費653千円 事務費の内容 [需用費（事務用品等） 役務費（郵送料 等） 業務委託料 人件費 として支出] ④R5年度分の住民税非課税世帯 （2576世帯）	R6.1	R6.6	2,193,100	2,193,100	2,193,100		物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活 を維持するため、R5年度分の住民税非課税世帯に対し7万円の給付金を給 付した。 【給付金】 1,540,000円 内訳 70,000円×22世帯＝1,540,000円 【事務費】 653,100円 内訳 時間外勤務手当 58,748円 需用費 13,772円 役務費 4,620円 委託料 575,960円	物価高騰の影響が大きい低 所得世帯を対象に、電力・ガ スをはじめエネルギー・食品 価格等の負担を軽減すること で、生活支援に一定の効果が あった。	
1-1	山口市物価高騰重点支援 給付金【低所得世帯支援 枠】	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得 の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5、R6の累計給付金額 R5年度分の住民税非課税世帯 2576世帯×70千円 のうちR 5計画分 事務費653千円 事務費の内容 [需用費（事務用品等） 役務費（郵送料 等） 業務委託料 人件費 として支出] ④R5年度分の住民税非課税世帯 （2576世帯）	R6.1	R6.6	183,843,980	183,843,980	183,843,980		物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活 を維持するため、R5年度分の住民税非課税世帯に対し7万円の給付金を給 付した。 【給付金】 178,780,000円 内訳 70,000円×2,554世帯＝178,780,000円 【事務費】 5,063,980円 内訳 需用費 197,296円 役務費 832,874円 委託料 4,033,810円	物価高騰の影響が大きい低 所得世帯を対象に、電力・ガ スをはじめエネルギー・食品 価格等の負担を軽減すること で、生活支援に一定の効果が あった。	
2	令和6年度山口市物価高 騰対応重点支援給付金 【給付金・定額減税一体 支援】	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得 の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5、R6の累計給付金額 令和5年度均等割のみ課税世帯 556世帯×100千円、令和6年 度非課税化世帯 340世帯×100千円、令和6年度均等割のみ課 税化世帯 226世帯×100千円、子ども加算 319人×50千円、 定額減税を補足する給付の対象者 8267人 （191930千円） のうちR6計画分 事務費 12500千円 事務費の内容 [需用費（事務用品等） 役務費（郵送料 等） 業務委託料 人件費 として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数（1122世帯）、定額減税を補 足する給付の対象者数（8267人）	R6.4	R7.3	333,616,659	333,616,659	333,616,659		物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活 を維持するため、令和5年度均等割のみ課税世帯、令和6年度非課税化世 帯、令和6年度均等割のみ課税化世帯、定額減税を補足する給付の対象者 に対し給付金を給付した。 【給付金】 320,080,000円 ＜内訳＞ 非課税・均等割世帯 100,000円×556世帯＝55,600,000円 100,000円×566世帯＝56,600,000円 子ども加算 50,000円×237人＝11,850,000円 50,000円× 82人＝ 4,100,000円 定額減税を補足する給付金 191,930,000円 【事務費】 13,536,659円 内訳 時間外勤務手当 79,824円 需用費 415,854円 役務費 2,252,650円 委託料 10,788,331円 （税システム改修費を含む） 1,238,000円）	デフレ完全脱却のための総 合経済対策における物価高へ の支援として、新たな経済に 向けた給付金・定額減税一体 措置として実施し、生活支援 に一定の効果があった。	福祉課
2-2	令和6年度山口市物価高 騰対応重点支援給付金 【給付金・定額減税一体 支援】	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得 の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5、R6の累計給付金額 令和5年度均等割のみ課税世帯 556世帯×100千円、令和6年 度非課税化世帯 340世帯×100千円、令和6年度均等割のみ課 税化世帯 226世帯×100千円、子ども加算 319人×50千円、 定額減税を補足する給付の対象者 8267人 （191930千円） のうちR5計画分 事務費 12500千円 事務費の内容 [需用費（事務用品等） 役務費（郵送料 等） 業務委託料 人件費 として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数（1122世帯）、定額減税を補 足する給付の対象者数（8267人）	R6.4	R7.3	2,227,500	2,227,500	2,227,500		物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活 を維持するため、令和5年度均等割のみ課税世帯、令和6年度非課税化世 帯、令和6年度均等割のみ課税化世帯、定額減税を補足する給付の対象者 に対し給付金を給付した。 【事務費】 2,227,500円 内訳 委託料 2,227,500円	デフレ完全脱却のための総 合経済対策における物価高へ の支援として、新たな経済に 向けた給付金・定額減税一体 措置として実施し、生活支援 に一定の効果があった。	
No. 3～6 欠番											

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A				主な実施状況・実績	効果検証	担当課
					総事業費 （R 6 年度事 業費）	B 交付対象費 （R 6 年度事 業費）	C 交付金充当額	D その他（一般 財源や補助対 象外経費等）			
7	令和 6 年度山県市物価高騰対応重点支援給付金【低所得世帯支援枠】	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R 6 の累計給付金額 令和 6 年度住民税均等割非課税世帯 2900世帯×30千円、子ども加算 250人×20千円 のうちR 6 計画分 事務費 7575千円 事務費の内容 [需用費（事務用品等） 役務費（郵送料等） 業務委託料 人件費 として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数（2900世帯）	R7. 1	R7. 5	77, 707, 602	77, 707, 602	77, 707, 602		物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持するため、令和 6 年度住民税均等割非課税世帯に対し 3 万円、子ども加算 2 万円の給付金を給付した。 【給付金】 75, 140, 000円 ＜内訳＞ 非課税世帯 30, 000円×2, 406世帯＝72, 180, 000円 子ども加算 20, 000円×148人＝2, 960, 000円 【事務費】 2, 567, 602円 内訳 時間外勤務手当 3, 392円 需用費 89, 210円 役務費 0円 委託料 2, 475, 000円	物価高騰の影響が大きい低所得世帯を対象に、電力・ガスをはじめエネルギー・食品価格等の負担を軽減することで、生活支援に一定の効果があった。	福祉課
No. 8～10 欠番											
11	小中学校給食対策事業	① 物価高騰等に直面する子育て世帯の家計を支援する観点から、必要な支援を迅速に行うため、小中学校生徒の給食費の高騰分も含め全額無償化を行う。(教職員分は除く) ②③ 小学校学校給食無償化事業補助金 60, 794千円 ・無償化分：285円×1, 056食×202日＝60, 793, 920円 ②③ 中学校学校給食無償化事業補助金 40, 148千円 ・無償化分：320円×615食×204日＝40, 147, 200円 ④ 山県市立小中学校に在席する児童生徒の保護者	R6. 4. 1	R7. 3. 31	93, 578, 175	93, 578, 175	73, 256, 000	20, 322, 175	・小学校 9 校 1, 007 人分 ・中学校 3 校 584 人分	給食費の全額無償化を行ったことで、食材の高騰分を含め保護者の負担を軽減することができた。	学教教育課
					693, 167, 016	693, 167, 016	672, 844, 841	20, 322, 175			